

江田島市議会議員候補者 選挙公報

江田島市選挙管理委員会 電話 0823-43-1111

抜群の行動力!

すべては
江田島市民の為に



おかの数正

こんなまちにしたい



1 働けるまち

市の未利用財産を活用し、企業を誘致、雇用の創出を推進します。

2 住みたいまち

子育て世代から高齢者まで、満足感のある福祉の充実に努めます。

3 将来に続くまち

移住・定住を推進し、人口減少抑制と地域の活性化を図ります。

4 声が届くまち

市民の声が反映される市政や市民参加のまちづくりを推進します。

5 安心・安全なまち

防犯・防災対策の強化や鳥獣被害防止対策の充実に努めます。

子どもの笑顔があふれ
高齢者が心豊かに暮らせる
江田島をめざして



おきもと大洋

ひろうみ

市民のつぶやき・まなざしを
しっかりと心で受け止め
ブレずに行動を起こします。

信念・共感・実行

コロナで見てきた危機
「物から心へ」チェンジ

『建設ラッシュ』から
『教育・福祉アップ』へ
～市民生活に直結した課題を最優先に～

江田島市に 新しい風を!

政策目標



ふるい俊彦

安全な街づくり

道路整備と河川対策により防災を十分に行い、漁港や港湾施設の長寿命化を図り、安心して住める街づくり(インフラ整備)を行います。

福祉への取り組み

高齢者や身障者にとって暮らしやすい生活環境の充実に努めます。また、新たなコロナへの対応と対策を行います。

子育て環境の充実

これからの社会に応じた少子化問題に対応し、子ども達への子育て・教育環境の一層の充実に努めます。

産業振興と交流人口の増加

基幹産業として、一次産業の振興を図り、江田島市の魅力を伝えることにより交流人口の増加を図ります。

略歴

- ・佐伯郡大柿町大君 出生
- ・崇徳高等学校 卒業
- ・広島修道大学商学部 卒業
- ・元江田島市PTA連合会会長
- ・大柿町議会議員(2期)
- ・江田島市議会議員(5期連続)
- ・江田島市議会副議長(現職)



浜西金満

はまにし かねみつ

市民の声を議会へ繋ぎ 市政へ生かしたい

- 浜西金満の目標
- ・遊休農地の再生とイノシシ対策
 - ・災害の早期復旧と防災を中心とした災害に強いまちづくり
 - ・海上交通、道路交通の利便性の向上
 - ・江田島市の魅力を高め、流出人口を減らし、人口増加を図る
 - ・高齢者や身障者にとっても暮らしやすい施策を行い、また、新型コロナウイルスの対策を行う

地域密着宣言



おき 沖やすし

江田島市の将来を見つめて
…政治をもっと身近に!

消防団勤続35年

実現したいまちづくり

① 地場産業の基盤である 農業・漁業の再生

- 遊休農地の再生、イノシシ対策
- 花卉、かんきつ等新品種の導入、産地化
- 漁業生産基盤、かき養殖基盤の整備

② 住み続けたいまち、住んでみたいまちに

- 災害の早期復旧、防災を中心とした住環境の維持向上
- 市民が生き生きと生涯にわたり、生活できる健康づくり
- 海上交通、道路交通体系の利便性向上

③ 心豊かなあたたかいまちに

- 誰にもやさしく、近所で支えあうまち
- 子育てをみんなで支えあうまち
- 高齢者、障がい者の生活支援ができるまち



さけなが光志プロフィール

昭和24年11月8日生まれ
三高小学校・三高中学校・広島工業高校卒業
平成22年 江田島市役所退職
平成23～25年 総務省行政相談員
平成25年 江田島市議会議員初当選
平成29年 2期目再選

さけなが光志

こうし

『江田島へ行こう』というホームページを作るにあたって、江田島各地を散策してきました。予想以上に素敵な場所はあるし、美味しいものもある。しかし、県内はおろか江田島市内の人にも知らないことがけっこう多い状況です。



みのも 英俊

江田島の進化ももっともっと

生活環境においても同様に「もう少しどうにかすればもっと良くなるのでは」と感じる事が多々あります。私はその「もう少しどうにかすれば」が重要だと考えています。

この“もう少し”を、もっと多くの方々と共に考え、もっと多く活動して島を進化させたいと考えています。

挑み続ける



吉野伸康の4期目の更なる挑戦

- 1 1次産業の雇用創出への挑戦
(新規就農漁業者、掘り起こし支援体制の整備等)
- 2 災害対策犠牲者「0」への挑戦
(砂防河川、えん堤、急傾斜事業の整備等)
- 3 市民の利便性への挑戦
(交通弱者の視点に立った見直し)
- 4 観光事業育成への挑戦
(利用者の視点に立った見直し)



●吉野伸康(よしののぶやす)プロフィール

昭和23(1948)年 9月25日 江田島町警部 生まれ	平成25(2013)年 江田島市議会議員に2期目の当選
平成20(2008)年 江田島市江田島支所長	平成25(2013)年~27(2015)年 産業建設常任委員会 委員長
平成21(2009)年 江田島市役所 退職	平成29(2017)年 江田島市議会議員に3期目の当選
平成21(2009)年 江田島市議会議員に初当選	平成29(2017)年 消防庁舎整備特別委員会 委員長
平成23(2011)年~25(2013)年 総務常任委員会 委員長	令和元(2019)年~江田島市議会 議長

よしの伸康

皆川まなみは挑戦します
女性視点を活かし
キラッと輝く島に!



皆川まなみ 無所属

皆川先生は小・中学生の学習支援の為に塾を開催し、私も沢山相談させて頂きました。先生ならば子ども達に希望を与える市政を行えると思っています。芳本駿(大学1年生)



- 子ども 「生きる力」を育める学び環境を
- 家庭 子育てママ・パパの支援充実を
- 福祉 高齢者が安心して暮らせるまち
- 経済 新たな観光政策で島を元気に

プロフィール

- 元 大柿中学校 PTA 会長
- 元 大柿中学校 教員
- 元 子育て支援課家庭相談員
- 元 観光協会職員
- みながわ塾 代表責任者

純情 寛容 愛嬌 まちづくりを考えます



かどます正裕

- 令和6年度までの最優先課題は、閉鎖施設の解体を含む公共施設整備と高速船更新の2つとの思いから、がんね開発には明確に反対しました。
- 銀行の実務経験や宅地建物取引士としての知見を活かし、災害復旧や公共施設整備、農地転用、公園整備など、まちづくりを考えた活動を今後も継続していきます。

●プロフィール 昭和41(1966)年4月2日生 55歳 宅地建物取引士

昭和57(1982)年 江田島町立切串中学校卒業	平成3(1991)年 広島銀行入行、大柿支店 他
昭和57(1982)年 海上自衛隊少年術科学校(4月入校、9月退職)	平成9(1997)年 ひろしま産業振興機構出向
昭和61(1986)年 広島県立広島皆実高校卒業	平成20(2008)年 ひろぎん経済研究所出向
平成3(1991)年 早稲田大学商学部卒業	平成28(2016)年 広島銀行退職
	平成29(2017)年 江田島市議会議員(1期)

ひとりの人を大切に 現場第一主義で走ります!



めざします! 明日の江田島市のために

- ◎コロナ禍でいのちを守る「医療体制の強化、安心安全のワクチン接種を推進」
- ◎暮らしの安心を確保「防災減災で災害に強いまちづくり」
- ◎子育て世代を応援「子育ての環境・教育支援の充実」
- ◎健康寿命を促進「安心して暮らせる幸齢社会の構築」
- ◎産業振興を活性化「江田島の魅力を世界に発信」

・昭和39年呉市生まれ57歳

【略歴】・音戸西中学校、呉港高校卒業後、昭和58年日新機械入社
・平成25年 江田島市議選初当選(現2期)

【党役職】 江田島支部長

平川ひろゆき

活力ある江田島を実現するため 次のことに取り組みます!



上本雄一郎

- 1 子育てにやさしい島づくりの推進
- 2 安心安全な島づくりの推進
- 3 元気な地元企業の創出と社会的事業の支援
- 4 ふるさとに誇りを持てる島づくりの推進
- 5 江田島ブランド商品の発信強化

私は、活力ある江田島を実現するため、これまで約10年間、京都府議会において議会運営や派遣運営を支える仕事をしてきた経験を活かし、「地域創生」「少子化対策」「教育問題」等、市政の諸課題に全力で取り組みます。皆様の力強いご支援を心からお願ひ申し上げます。

【略歴】

- 昭和54(1979)年1月19日、能美町鹿川に上本豆腐店の長男として生まれる
- 能美町立鹿川保育所・鹿川小学校・能美中学校、広島市立基町高等学校卒業
- 平成14(2002)年、早稲田大学政治経済学部政治学科卒業
- 平成20(2008)年、京都大学大学院人間・環境学研究所博士後期課程修了
- 滋賀県立大学人間文化学部非常勤講師、出版社での編集業務等を経た後、平成24(2012)年から自由民主党京都府議会議員団にて議会事務に携わる【家族】妻と一男三女 【趣味】お茶、山歩き、海辺の散歩

- 議会事務の経験約10年
- 能美町鹿川生まれ
- 早稲田大学政治経済学部卒業
- 京都大学博士(人間・環境学)

笑顔いっぱいのまちづくり!!

- 安心して 住みつづける
- 安心して 子育てできる
- 安心して 働くことができる



【プロフィール】

昭和48年 沖美町畑生まれ	住みよいまちづくり	みなさまへの三つのお約束
昭和61年 沖美町立沖小学校卒業	市民の皆さまが安心した生活を送り続けられる環境を創っていきます	
平成元年 沖美町立沖中学校卒業	子育て支援	
平成4年 安田女子高等学校卒業	ここで子育てをしようと思えるような、安心して魅力ある子育て環境を創っていきます	移住者支援
平成8年 安田女子大学文学部児童教育学科卒業		移住者の皆さまが早く地域に馴染め、長く安心して暮らすことができる環境を創っていきます
平成8年 広島県警察官 昇任		
平成10年 空久保建設(有)入社		
平成18年 空久保石材(有)代表取締役就任		

○2児の母
○資格 宅地建物主任者資格
土地家屋調査士資格
採石業務管理者資格 他

みなぎ 漲る若さ!! たぎ 滾る情熱!!



といてもと語かる

プリンスの微笑みで、江田島を元気に!

2004年に江田島市が発足し、現在に至るまで約3割もの人口が減少しています。ここ5年でも1割近くの人口が減少し、急速な過疎化に歯止めが掛からなくなっているのが現状です。さらに、高齢化率は40%を超えており、2035年問題を前に、危機的状況を迎える可能性が高まっています。人口の減少は行政のサービスの低下を招き、さらなる人口の流失も懸念されます。この江田島市の現状に、漲る若さと滾る情熱で挑み、プリンスの微笑みで、江田島市を元気に変えていきたいと思ひます!!

●冒本語(といてもとかる)プロフィール

昭和54(1979)年 江田島町切串生まれ(42歳)	平成9(1997)年 広島電機大学附属高等学校卒業
平成3(1991)年 切串小学校卒業	平成11(1999)年 広島情報ビジネス専門学校卒業
平成6(1994)年 切串中学校卒業	平成13(2001)年 冒本酒造勤務

- 活動: 第8期江田島市観光アシスタント江田島さくらプリンス、江田島ビーチボールバレー協会副会長、元切串小学校PTA副会長
- 家族: 妻と美との間に2男1女と愛犬とち
- 趣味: ビーチボールバレー、スポーツ観戦(広島チームや選手を主に観戦)、アニメ鑑賞

町議2期・市議4期 山本かずやのマニフェスト

くらしにやさしい
あまのまちづくり!

生活

くらしやすさ日本一 毎日がワクワクとした
「くらしにやさしいまちづくり」に取り組みます。

市民自治の推進

人が集い、意見をどんどん交し、語り合う皆の声を
反映させる、行政サービスの低下も許しません。

福祉

高齢者・障害者をはじめとする社会的弱者に光を
あてる施策や子育て環境づくりがもっと必要です。
安心して暮らせるひとにやさしいまちづくりに
取り組みます。

教育

先生と子どもたちの笑顔がたえない学校づくり。
かけがいのない「いのち」と可能性と子ども達の
やる気を伸ばす教育づくりに取り組みます。

経済

はたらく者の切捨て施策に反対。
農漁業や地場産業の振興策に取り組みます。

環境

子どもたちの未来へ、海も山も空気も
汚さない行政施策に取り組みます。

平和・人権

平和憲法を守り、いのちとくらしと人権が
大切にされるまちづくりに取り組みます。
断固平和をまもります。



山本かずや

海上自衛隊勤務経験を市政に活かし
明るく、元気な江田島市を!

1 人が育ち、輝くまち

- 全国から転校を望まれる程の、学校教育の充実
- 生涯学習・スポーツの振興と伝統文化の保存継承

2 健康で安心して暮らせるまち

- 子育て支援サービスの充実
- 生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を推進
- 地域福祉・ボランティアの推進

3 自然環境の保全と

災害に強く安心して暮らせるまち

- 人権尊重の社会づくり
- 地球温暖化対策・自然環境の保全
- 自主防災組織育成・防災情報提供、避難所設備等充実
- コミ対策・リサイクルの推進

4 地域が元気で、にぎわいを生み出すまち

- 農林・水産・商工業・観光の振興・ブランド化
- 都市との交流・定住の促進
- 国際化・多文化共生の推進・自治会等地域活動の支援



昭和40年海上自衛隊入隊
平成3年ヘルシヤ湾掃海派遣部隊
平成17年呉地方総監部付 定年退職
熊鷹行政書士事務所(広島県行政書士会会員)
大君自治会会長・大君まちづくり協議会会長
江田島市議会議員

くまぐら正造

元気な江田島市へ
全力で挑戦します!!

豊かで住みよい江田島市の実現と
次世代を担う若者への橋渡しに
全力を尽くします。

安心して暮ら
せる江田島市

災害・コロナ感染症に強いまちづくり
子育て支援の充実
高齢者、障がい者の医療・介護対策

魅力ある
江田島市

江田島市の特性を活かした産業の創出
移住・定住の受け入れ促進
通過型観光から滞在型観光への推進

行政だけでは解決困難な時代となり、人と人との和・地域力こ
そが重要になったと実感します。

市民の皆様の代弁者として共に考え、行動しふるさと江田島の
未来へつなげたいと考えます。



上松 じゅんぺい

地元教育の充実

大柿高校の安定化

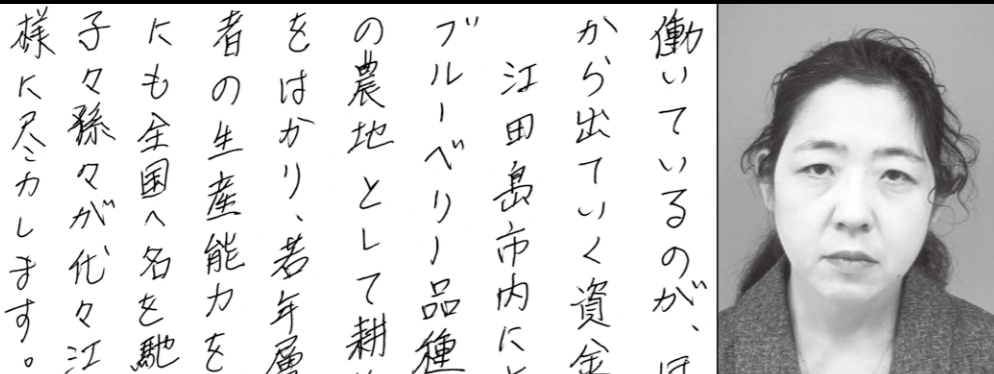
江田島観光の活性化

より良い子育て環境づくり



おもなが英司

経歴 國學院大學卒
元大柿町商工会理事
元江田島市商工会理事
元江田島市商品券会会長
元柿浦小学校PTA会長
元大柿高校PTA会長



角野 ぎょうこ

皆さん、今の江田島市
の近い将来は決して楽観
的にも明子いとは言えま
せん。高校生や大学生が
働いているのが、ほとんどの場合、江田島市
から出ていく資金を貯める目的でだからです。
江田島市内に点在している未利用地を、
フルーベリノ品種の一種である「ラビット・アイ
の農地として耕作し、雇用の選択肢の拡大
をけかり、若年層だけでなく、障害者や高齢
者の生産能力を上げ、カキと「オリ」以外
にも全国へ名を馳せる商品を作り、あなた
の子孫が代々江田島市に住みつづけられる
様にしたいです。

① 思い 動画配信中→
「政治はだれかがやってくれる」わたし自身もそう思っていたところがありま
した。ですが、「誰かが立ち上がらないと自分たちの声が届かないかもしれな
い」、そんな思いが強くなっていきました。自分の生まれ育った島だからこそ、
声が届かされるまちにしたい。その思いから、勇気をもって挑戦します。

② 教育

- ☑ 自然を感じる江田島らしい教育の推進を望みます。
- ☑ 不登校の児童に提供できる選択肢を増やしたい。
- ☑ 教育体験活動を展開している民間事業所と行政の連携を模索したい。

③ 子育て

- ☑ 夜間・休日の診療体制と産婦人科の島内設置。市の財源でなにか出来るか、可能性を模索したい。
- ☑ こどもも大人も安心して過ごせる公園の整備。
- ☑ 妊娠・出産期サポートの充実化。



島生まれ、島育ち
あなたの思い、託して下さい。
2児(7歳3歳)の父

住み続けられる江田島市へ。
政治をあきらめない! 地元出身、若い世代の自分も
勇気をもって挑戦します。

④ 生活を守りたい

- ☑ 江田島市の重要な交通手段である航路とバス路線。存続・維持の方法を模索したい。
- ☑ 「利用しやすい」公共交通のあり方を検討したい。

⑤ 地元の方にも支援

- ☑ 空き家の活用や建て替えなどは移住者だけの問題ではありません。
- ☑ 地元の方にもメリットを感じやすいよう、空き家活用に支援策を検討していくべきと考えます。

⑥ お金の使い方

- ☑ 江田島市の一般会計予算は1年で150億円ほどです。
- ☑ この150億円がどのように使われたら市民の生活が充実していくのか。市民がどんなふうにお金を使ってほしいと思っているか。その声にしっかりと耳を傾け、市政へ届けていきたい。

障害者福祉事業の経験を活かして
1988年 江田島市大柿町生まれ。深江小入学、大古小、大柿中、大柿高校、広島YMCA専門学校 卒業。江田島市内にてハンディキャップのある子ども向けの放課後等デイサービスと障害者向けグループホームの運営に携わる。



小さな声を市政に。

宮下なるみ 33歳

女性が住みたいまちに!
嫁に行きたいまちに!
女性の声を届けます!

教育・子育て環境の充実を!

★若い世代に選ばれる様に多様性を認め、個に応じた教育の充実を! 公園の整備や子育て支援サービスの充実を!

地域福祉の充実を!

★地域に根差した市独自のヘルパー制度を!

デジタルに強いまちに!

★行政サービスのデジタル化の推進

海上交通のサービスの向上を!

★サービス向上のための支援強化の提言をします!

プロフィール
昭和56年8月
大柿町飛渡瀬生まれ
江田島市議会議員



長坂みつほ

皆さんと一緒に活動しました!

- ★平成30年豪雨災害時の迅速な復旧と支援へ
- ★住まいの環境の整備

一般質問や要望から実現への後押し!

- ★子育て世帯向けの公園の整備
- ★ファミリーサポート事業の開始
- ★子どもの医療費助成の拡充
- ★産後の健診費助成、不妊治療費助成の拡充
- ★障がい者支援の拡充

10月3日(日)は
投票日です



江田島市議会議員一般選挙

10月3日(日)は
投票日です



投票時間は午前7時から午後7時までです。

みんなそろって投票しましょう。

江田島市選挙管理委員会

電話 0823-43-1111